



かみさん、かみさま (世家さん) (神さま)



子どもをつくるかどうか経済的にも心配で迷っている夫婦がいました。

ここでの解決策が「子どもをつくらない工夫をやめればいいんです!!」と*ある人が言いました。だつて議論をつくして、いざ子どもを産もうとなっても授か子かどうかは別問題ですよ。

お子さまがいないうち夫婦もいらしゃいますから。そうすると子どもを授かれば「あんなに2人で大切に育てたい」だし授からなければ「今は子どものことは考えなくてもいいよ」というメッセージ^{テレ}も思っています。面白いお話があり、昔から日本では「子どもは自分が食べていけず11のお金をもて生まれてくる」というお話がありまして。あの神農工んが農工んが身ごもったときに、ちょっとよくないことを考えたらしいです。「養うお金がない...」とバカに迷ったあずさの言葉を信じて、子どもを産んだところ急に仕事が増え小忙しくなつたそうです。(世にも同様の事例があるそうです)

*ある人が言うには、神工んかいらは喜んでお子育てたいです。小工い子ども、て11だけ可愛いですよ。

大人ではそうはいません^テ。子どもの笑顔には本当に癒されます。そんな風に子どもをつくらないのは神工んさんじゃあないでしょうか? 子どもはみんなの宝ものなんです。だから子どもを大切にすると神工んさんは困らせないのかもしれないですね。そして、ここで世家工んのことを何ぞいひますか? “かみさん”ですよ。

どうなんですか。かみ工んさんとかみさんは一字違いなんです。なぜか。人を育てるのが神工んの仕事、とい人(子ども主人)を育てるのがかみさんの仕事なんです。だから神工んはかみさんを困らせたいんですよ。子どもが産まれたらどうですか? という智慧は子どもが産まれてからしか智慧がでないみたいです。

子どもが産まれ子前にはわからぬので心配になりますよ。

よ、ちゃん だより

2023.12
Vol.167

(株)ISO 保険の相談パートナー

飯助康弘 090-1638-5351

今年一年もお世話になりました。皆様には

たくさん温かいお言葉をいただきました。本当にありがとうございました。これからも皆様のあなにならまよう努めてまいりますのでどうぞよろしくお願い致します。



余助

他人

- ・何も知らないから他人が気になつて劣等感が生まれる。
 - ・他人を妬んでまた落ち込んでいる証拠
 - ・他人を小憎み始めた時 目撃の証拠
 - ・他人を批判し始めた時 自分が持っている証拠
- 自分に余裕がある人しか他人の長所に気が付かないし他人を褒められない。

そんな人生嫌でしょ?

格言ですよ!!

自然にむかひださなければ、自然はその一番美しいところを見せてくれないと言った人があったが、そのとおりだと思つた。物は見下ろすと欠点がよく見えるようだ、見上げるようにすると長所が見える。見下ろして生きるのは不平不満の生き方、見上げて生きるのは感謝の人生だと思つた。

by 中島佐美行
ちよこよし

